

憲法9条生かす国へ 命奪う戦争への加担もうやめて!

12月14日
撤退期限

自衛隊はイラクから 即時撤退を

イラクに派遣されている自衛隊の駐留期限が十二月十四日に切れます。小泉内閣はこれを延長し、引き続き駐留させるとしています。

また日本人が標的に
自衛隊にも危険が

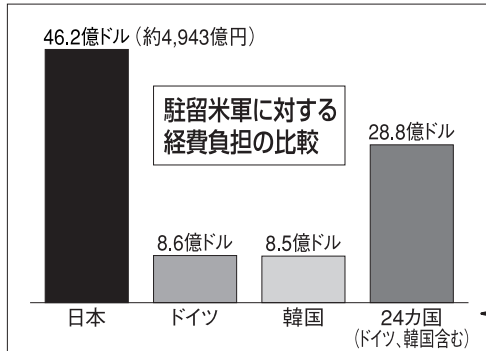
十月末、イラクの武装勢力に捕らえられた日本人青年が殺害されました。自衛隊が駐留するサマワにもロケット弾が打ち込まれ、隊員にも危険が迫り、家族からも「早く帰ってきて」との声が上がっています。人質をとって殺害したり、自動車爆弾でテロを行ったりするのは、どのような理由があれ、許されることはありません。

大量破壊兵器なかった
米政府調査

ブッシュ政権が根拠にした「大量破壊兵器」は、もともとなかったことが、米政府自身の調査ではつきりしました。それでも米軍はイラクに居座り、子どもを含む約十万人の市民の命が失われたといえます。

日本が選択すべき道は…

自衛隊はその米軍と同じ多国籍軍の一翼を担っているから、攻撃され、民間人が命の危険にさらされるのです。「人道支援」は名目にすぎません。イラクの真の復興、日本の安全のためにも、撤退こそ日本が選択する道ではないでしょうか。



米国防総省「共同防衛にたいする同盟国の貢献」(2003年)から作成

このお金、震災支援に使ってほしい!

イラク派兵で使った費用
約240億円 = 仮設住宅 6000戸分



日本平和委員会

日本平和委員会は1人ひとりの平和の願いを集めて全国で行動する平和NGOです
〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
TEL 03 (3451) 6377 FAX 03 (3451) 6277
E-Mail info@j-peace.org
http://j-peace.org